公式試合記録

JAPAN HOCKEY

大会名: 第68回男子・第41回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

備考 時間 試合番号 年 月 日 ピッチ 9:30 女子Ⅲ戦 2019 大井ホッケー揚ノースピッチ(W) 人工芝(₩) 36 10 24 合 計 6 チーム名 チーム名 1 Q 2 2 Q 1 新潟大学 同志社大学 3 Q 0 2 4 Q 0 1 先発 背番号 C/GK 氏 名 G▲ Y R 先発 背番号 C/GK 氏 G▲ Y R C/GK 渡部 那菜 喜多 里和 1 1 GK 2 鈴木 みもり 2 二谷 葵 佐藤 佳奈子 4 辰己 明日香 塚田 百香 5 松本 麗佳 4 46 猪 彩奈 7 С 10 原田 京佳 長谷川 千尋 今井 奈菜 1 6 8 7 山﨑 陽子 佐藤 香奈 59 9 石井 佑佳 41 赤井 里衣 辻井 萌 1 9 1 11 外園 ひかる / 中原 有紀乃 藤原 皐月 10 13 長谷川 真帆 濵岡 史奈 11 14 早坂 椿 稲本 悠奈 12 15 10 13 岡本 梨奈 17 米田 桃香 新宮 美咲 19 橋本 奈央子 20 幸所 ももこ 時間 No. 種類 時間 No. 種類 時間 No. 種類 時間 No. 種類 種類 時間 種類 時間 No. 種類 時間 No. 種類 10 FG 2 FG 新 志 FG 15 2 潟 社 大 27 15 FG 点 学 33 РC 4 42 2 守備者 先・後 10 7 2 順番 守備者 順番 2 10 9 6 5 4 3 先·後 1 3 5 6 7 9 8 1 4 8 s No. O No. 戦 チャレンジ権 S0 S0 成功〇/不成功× 監督 石橋大我 監督 宮﨑 淳 アンパイア 佐竹 由加里 アンパイア 高久 真穂 R.アンパイア 大熊 穂高 S. アンパイア S.アンパイア ジャッジ 橋本 名奈子 井上 稚比呂 ジャッジ ジャッジ

特記事項

ТО

柴田 稔

公式試合記録



大会名: 第68回男子・第41回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

試合番号 備考 年 月 日 時間 場所 ピッチ 2019 36 女子Ⅲ戦 10 9:30 大井ホッケー場ノースピッチ(W) 人工芝(W) 24 計 合 6 0 チーム名 チーム名 2 1 Q 0 2 Q 0 1 新潟大学 同志社大学 3 Q 0 2

0

0

1

0

4 Q

C/GK 先発 背番号 氏 名 R $G \blacktriangle$ Y 渡部 那菜 1 / 2 鈴木 みもり 3 佐藤 佳奈子 / 4 塚田 百香 10 5 猪 彩奈 / 6 長谷川 千尋 7 山﨑 陽子 8 石井 佑佳 辻井 萌 1 10 中原 有紀乃 11 長谷川 真帆 / 12 早坂 椿 岡本 10 13 梨奈

先発	背番号	C/GK	氏	名	(G▲	Y	R
1	1		喜多	里和				
1	2	İ	二谷					
/	4	i	辰己	明日香				
46	5	:	松本	麗佳				
1	7	1 ! 	原田	京佳				
1	8	İ	今井	奈菜				
59	9	İ	佐藤	香奈				
41	10	-	赤井	里衣				
/	11	į	外園	ひかる				
1	13	i i	藤原	皐月				
1	14		濵岡	史奈				
1	15		稲本	悠奈				
	17	<u> </u>	米田	桃香				
1	18	İ	新宮	美咲				
55	19		橋本	奈央子				
1	20	į	幸所	ももこ				
		-						
] 						
		<u> </u> 						
		i i						

チーム	時間	No.	種類	得点			チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	
同志社	10	15	FG	0	-	1					-					-	
同志社	15	2	FG	0	_	2					-					-	
同志社	27	15	FG	0	-	3					-					-	
同志社	33	4	PC	0	-	4					-					-	
同志社	42	2	FG	0	-	5					-					-	
同志社	52	2	FG	0	-	6					-					-	
					-						-					-	
					_	·					-					-	

種類:FG - Field Goal / PC - Penalty Corner / PS - Penalty Stroke

【戦評】

肌寒く風が吹きつける中、第一試合女子1回戦、新潟大学対同志社大学の試合が、ノースピッチで行われた。1Q開始早々、同志社大学がPCを獲得するが、ゴールには至らず。その後も同志社大学が攻め入る展開が続く。すると9分、同志社大学15番稲本が華麗なパスワークから得点に成功する。試合終了間際にも2番二谷がこぼれ球を押し込み同志社大学が2点目を決め、リードを広げる。2Qに入っても、同志社大学が75y内で押し込み、新潟大学は防戦一方の展開を強いられる。12分、サークル内のこぼれ球を再び同志社15番稲本が押し込み、3点目をあげる。そのまま前半が終了。3Q3分、同志社大学が立て続けにPCを獲得すると、4番辰巳のヒットが新潟DFにあたり、そのままゴールに吸い込まれ、4-0となる。さらに12分、7番の原田の打ち込みに2番二谷が合わせ、5点目を挙げる。4Q5分、押し込まれていた新潟がカウンターでチャンスを作るが、打ち込みに合わせることができない。すると7分、再び7番原田の打ち込みに2番二谷が合わせ、同志社大学が6点目を挙げる。終わってい見れば6-0で試合が終了。同志社大学がベスト8進出を決めた。